第 169 号 内容紹介

1,日本 AALA 連帯委員会「ガザ戦争一年にあたって」

イスラエルには自衛の口実でジェノサイドと中東侵略を続ける権利はない。不法な占領、アパルトヘイト支配に「あらゆる手段をつかって抵抗する」パレスチナ人民の合法的な権利と戦いを支持する。

2,日本 AALA「非核の運動に大きな励まし」

日本被団協に授与された 2024 年ノーベル平和賞。日本 AALA のうけとめと、ノルウェーの委員会による受賞理由の全文を紹介。

3, JP 社説「ASEAN はアジア版 NATO にノー」

インドネシアの英字紙ジャカルタ・ポスト社説。ASEAN が必要としているのは、信頼できる貿易・経済パートナーとしての日本であって、地域の緊張を悪化させるだけの軍事同盟国ではない」と強調。

4, GE[グローバルサウスはガザの大量虐殺を非難]

グローバル・サウスの動向を詳報している国際情勢分析サイトが、イスラエルと断交するラテンアメリカ左派政権などの態度を解説。二カラグア国会による断交決議を紹介している。

5,新藤通弘「間違いだらけのベネズエラ報道」

ベネズエラの大統領選挙をめぐる内外の報道はただしいのか。マドゥーロ= 独裁(専制)=悪、野党の民主統一プラットフォーム=民主主義=善という 立場に立ったグローバルなスケールでのメディア操作を剔抉。

その他の記事は「AALA ニューズ編集日記」で参照できます (aala_news の編集日記 (livedoor.jp))